

<博士課程> 専門医学領域 General Medical Research / 融合医学領域 Interdisciplinary Medical Research

| 専攻 | 領域 | 分野／コース | 人材育成の目標（目的） | 責任講座・分野 |
|-------------------------------------|----|---|--|--------------------|
| 生理系専攻 Physiological Sciences | 専門 | 人体解剖学・発生学 Human Anatomy & embryology | 人体の形態学の知識と科学的研究手法を習得し、人体の形成と構造に関する研究の発展に寄与でき、且つ解剖学教育を実践できる人材を育成する。 | 解剖学講座 人体発生学分野 |
| | 専門 | 組織学・細胞生物学 Histology and Cell Biology | 細胞生物学あるいは器官・組織生理学領域における形態学的な手法を修得し、生物・医学研究分野に関する研究者として、最先端の基礎的研究に従事し、自立して研究活動を行うに必要な研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とする。 | 解剖学講座 細胞生物学分野 |
| | 専門 | 神経細胞生理学・システム神経科学 Neuronal Cell Biology, Systems Neuroscience | 中枢および末梢神経系、筋、感覺器の働きについて、分子レベル、細胞レベルから探求できる研究能力、その結果を基に臨床医学を理解できる基礎力、並びに広い視野を持って医学全般を見渡すことができる人材を育成する。 | 生理学講座 統合生理学分野 |
| | 専門 | 医化学 Medical Biochemistry | 細胞におけるホメオスタシスの維持機構や、様々な疾患の原因・病態・治療法を分子レベルで追究できる研究者を育成する | 生化学講座 分子医化学分野 |
| | 専門 | 薬理学 Pharmacology | 細胞、分子レベルでの生体内部におけるシグナル伝達機構における研究手法を習得し、薬理学的研究を行う人材を育成する。 | 薬理学講座 情報伝達医学分野 |
| | 融合 | 実験動物学 Laboratory Animal Science | 基礎医学研究において動物実験は必要不可欠なものである。 しかしながら、生きた動物を用いて行う動物実験は、動物福祉の観念と科学的合理性を両立させなければならず、そのためには、動物実験の国際原則である「3Rs」の概念を遵守する必要がある。 当分野においては、実験動物の正しい取り扱い方やより優れた麻酔などの苦痛の除去法を研究しつつ、ヒトにも応用可能な基礎研究を行うことで、優れた医学研究者を育成することを目的とする。 | 医歯薬総合研究所 実験動物学研究部門 |
| 病理系専攻 Pathological Sciences | 専門 | 医科応用病原微生物学 Applied Microbiology | 病原微生物に対する分子生物学的・免疫学的な知識を有し、感染症の診断・治療・予防に役立つ研究ができる人材を育成する。 | 微生物学講座 感染症学・免疫学分野 |
| | 専門 | 機能病態学 Functional Pathobiology | 肝疾患、造血器疾患、腎疾患を含むさまざまな疾患の形態診断を修得すると共に、それらの病態形成に関わる分子機構を探査・同定し、新規診断・治療法を創成できる人材を育成する。 | 病理学講座 機能病態学分野 |
| | 専門 | 分子人体病理学 Molecular Human Pathology | 人体の構造・機能を理解し、疾病時の変化を的確に把握する能力を身に付けるため、各疾患における臓器の変化を形態学的・分子病理学的手法を用いて解析できる能力を修得する。もって、日本病理学会専門医、日本臨床細胞学会認定細胞診断専門医の資格を取得できる高度臨床医を育成する。 | 病理診断学講座 |
| | 融合 | 腫瘍生物学 Tumor Biology | がんの生物学的特性と標準的治療法を理解し、がんの克服のための先進治療・診断技術の開発に関わる研究を遂行できる人材を育成する。 | 医歯薬総合研究所 肿瘍生物学研究部門 |
| | 融合 | 分子病態解析学 Molecular Pathophysiology | がんや自己免疫疾患などの難治性疾患に対して臨床検体や疾患モデルマウスなどを用いて疾患の発症機序や病態を分子レベルで解明し、発症機序や病態に基づいた新規治療法や診断法を開発することができる人材を育成する。 | 医歯薬総合研究所 分子病態解析部門 |
| 社会医学系専攻 Social Medicine | 専門 | 法医病理学 Forensic Pathology | 法医病理学に関する専門的知識を有し、法医診断、研究を遂行できる人材を育成する。 | 法科学講座 法医学分野 |
| | 専門 | 疫学・環境医学コース Epidemiology and Environmental Medicine | 疫学・臨床疫学の知識を有し、自ら疫学研究および臨床疫学研究計画を立案し、リスクを評価し、予防・治療の効果を証明することができる人材を育成する。また、環境問題について、自ら客観的な評価をし、評価に基づいた対策を立案し、必要な措置を講じることができる人材を育成する。 | 衛生学公衆衛生学講座 |
| | | 衛生学・公衆衛生学 Hygiene and Preventive Medicine | 生活習慣病は多数の環境要因と遺伝要因が複雑に組み合わされることにより発症すると考えられており、環境要因と遺伝要因の両方に十分な理解を得た上で、定量的に環境要因と遺伝要因の寄与の大きさを分析し、生活習慣病等の主要疾患について精度の高いリスク評価と個別的な予防戦略を構築できる人材を育成する。 | |
| | 専門 | ゲノム疫学コース Genomic Epidemiology | | |

<博士課程> 専門医学領域 General Medical Research / 融合医学領域 Interdisciplinary Medical Research

| 専攻 | 領域 | 分野／コース | 人材育成の目標（目的） | 責任講座・分野 |
|----------------------------|----|--|--|----------------------|
| 社会医学系専攻 Social Medicine | 専門 | 医学教育学 Medical Education | 医学教育における国際的な動向と最新の手法を学び、国際基準に準拠したカリキュラム作成と教育手法を実践できる人材を育成する。 | 医学教育学講座 医学教育学分野 |
| | 専門 | 総合臨床医学 General Clinical Medicine | 基礎医学・臨床医学に係る幅広い知識と技術を修得し、地域の医療ニーズに対応した臨床研究が遂行可能な人材を育成する。 | 医学教育学講座 地域医療学分野 |
| | 専門 | 医療安全学 Medical safety science | 医療安全はあらゆる医療に関わる有害事象の分析と対策を行うため、広範な領域に関わるばかりではなく、病院に勤務するあらゆる職種との連携が必要とされる分野です。建学精神である「誠の人間の育成」の一躍を担う医療安全への意識の高い人材を育成する。 | 医療安全学講座 |
| | 専門 | 睡眠行動医学 Behavioral Sleep Medicine | 行動医学と呼吸・循環生理学を基盤とする医学を修め、新しい臨床医学分野である睡眠医学系実地臨床（診断・治療）の専門家・研究者としての知識と技能を修得した医師・歯科医師・臨床検査技師・看護師など、睡眠医療と研究を担う人材を育成する。 | 睡眠医療学科 |
| | 専門 | 臨床遺伝学 Clinical Genetics | 近年、臨床医学分野でも各種遺伝関連の研究や診療が行われる機会が増大しているが、これらに必要とされる遺伝学的知識や経験を取得し、臨床遺伝医学的研究や遺伝カウンセリングが実施可能な人材を育成する。 | 臨床遺伝学科 |
| | 融合 | メディカルゲノミクス Medical Genomics | ヒトのゲノムを含むオミックスなどの生体情報を取り扱うことで、バイオインフォマティクスの基礎を習得するとともに、医学の分野において、バイオインフォマティクスを応用した医学研究を遂行するための知識と技術を身につけた人材を育成する。 | 医歯薬総合研究所 生体情報解析部門 |
| | 融合 | 母体発達医学 Maternal Fetal Developmental Medicine | 母児の結びつき、脳内発達、母体の妊娠性の心身変化について多面的かつ領域横断的に探索を行う人材を育成する。 | 産婦人科学講座 |
| 内科系専攻 Internal Medicine | 専門 | 消化器内科学 Gastroenterology | 消化管疾患、胆膵疾患に関して、基礎的知識と高い臨床研究能力を有する研究者を育成する。 | 内科学講座 消化器内科分野 |
| | 専門 | 肝臓学 Hepatology | 肝臓の生理機能および肝臓病に関する高度の知識・技能を有し、肝臓に関する基礎的および臨床的な研究能力を有する研究者を育成する。 | 内科学講座 消化器内科分野 |
| | 専門 | 糖尿病代謝内分泌学 Diabetology, Metabolism and Endocrinology | 糖尿病代謝内分泌学に関する高度の知識を有し、糖尿病代謝内分泌学領域の基礎的・臨床的研究ができる臨床研究者を育成する。 | 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科分野 |
| | 専門 | 腎臓・高血圧内科学 Nephrology and Hypertension | 臨床医学の幅広い学識とリサーチマインドに富み、腎臓・高血圧性疾患の病態解明、高度診療及び予防に還元し得る研究を行うことのできる自立したphysician scientistを養成する。 | 内科学講座 腎・高血圧内科分野 |
| | 専門 | 循環器内科学 Cardiology | 心臓血管疾患の診療・予防・研究ができ、更に、関連内科領域の診療も広く行える人材を育成する。内科認定医及び循環器専門医資格の取得を目指す。 | 内科学講座 循環器内科分野 |
| | 専門 | 呼吸器内科学 Respirology | 呼吸器内科学の専門的な知識を有し、呼吸器疾患の病態解明及び新しい治療法の研究が遂行できる人材を育成する。 | 内科学講座 呼吸器内科分野 |
| | 専門 | 膠原病・アレルギー内科学 Allergy and Rheumatology | 膠原病・アレルギー内科学分野において、基礎医学的知識と専門的診療経験とを併せ持ち、新しい診断法・治療法の研究開発が遂行できる人材を育成する。 | 内科学講座 膠原病・アレルギー内科分野 |
| | 専門 | 血液内科学 Hematology | 血液病学の高度の知識を有し、血液病学領域の病態研究や新規治療法の研究ができる臨床研究者を育成する | 内科学講座 血液腫瘍内科分野 |
| | 専門 | 神経学 Neurology | 神経科学の専門的な知識を取得し、常に研究者としての自覚を持ち、診断・治療、更には社会福祉的な援助ができる神経内科医を育成する。 | 内科学講座 脳神経内科・老年科分野 |

<博士課程> 専門医学領域 General Medical Research / 融合医学領域 Interdisciplinary Medical Research

| 専攻 | 領域 | 分野／コース | 人材育成の目標（目的） | 責任講座・分野 |
|---------------------------------------|----|---|---|-------------------|
| 内科系専攻 Internal Medicine | 専門 | 小児科学 Pediatrics | 小児医学の広い領域に万遍なく対応でき、かつ、その専門分野の一つで高度医療の知識を有する臨床医及び研究者を育成する。専門診療・研究グループには、新生児・循環器・血液・腫瘍・神経・腎・泌尿器・消化器・感染・アレルギー・内分泌がある。 | 小児科学講座 |
| | 専門 | 皮膚科学 Dermatology | 表皮、真皮、皮下組織、メラノサイト、肥満細胞など皮膚を構成する組織、細胞による機能、病態を研究する人材を育成する。 | 皮膚科学講座 |
| | 専門 | 神経精神科学 Neuropsychiatry | 臨床精神医学、生物学的精神医学、小児精神医学、社会精神医学、精神病理学、災害精神医学、精神医学史、医学哲学・倫理などの知識を有し、精神医学の発展に寄与する臨床研究者を育成する。 | 神経精神科学講座 |
| | 専門 | 放射線診断学 Diagnostic Radiology | 放射線診断学を支える形態診断と機能診断の基礎を理解し、臨床医学のバックグラウンドに立脚した画像診断の研究者を育成する。 | 放射線医学講座 |
| | 専門 | 臨床検査医学 Laboratory Medicine | ①臨床検査全般（検体検査、生理検査、超音波検査）、②予防医学（人間ドック・健診）、③呼吸器疾患（肺サーサクタントや気管支喘息）、④輸血・細胞治療学（自己血輸血と副作用対策）、⑤先天性凝固異常の遺伝子解析、⑥感染制御、⑦抗菌薬適正使用推進などについて幅広く研究できる研究者を育成する。 | 臨床検査医学講座 |
| | 専門 | 総合診療医学 General Medicine | 疾患、臓器、年齢、性別に拘わらずに全身を全人的に診る知識と技能を有し、総合診療医学の発展に寄与できる研究者を育成する。 | 総合診療医学講座 |
| | 専門 | 臨床腫瘍学 Clinical Oncology | 臨床情報・試料や癌細胞株を用いた新規バイオマーカーの開発や分子標的薬の候補化合物の抗癌作用の研究を通じて、基礎的・臨床的研究ができる臨床腫瘍医を育成する。 | 臨床腫瘍学講座 |
| | 専門 | 緩和医療学 Palliative Medicine | 緩和医療領域の知識、技術を習得し、臨床研究に従事できる人材を育成する。 | 緩和医療学 |
| | 専門 | 放射線腫瘍学 Radiation Oncology | 放射線物理および放射線生物学の基礎に立脚し、臨床腫瘍学に精通した研究者を育成する。 | 放射線腫瘍学 |
| 外科系専攻 Surgical Medicine | 融合 | 神経科学 Neuroscience | 神経細胞の機能（特にシナプス機能）を分子レベルで解析し、精神・神経疾患の病態解析を志向する人材を養成する。 | 医歯薬総合研究所 神経科学研究部門 |
| | 専門 | 外科学 Surgery | 外科学の専門的知識・技能を有し、外科学に関する基礎的および臨床的研究を遂行できる人材を育成する。 | 外科学講座 |
| | 専門 | 脳神経外科学 Neurosurgery | 脳神経外科学の広い素養と脳循環に関わる高度な知識を習得し、脳神経疾患の克服に貢献できる人材を育成する。 | 脳神経外科学講座 |
| | 専門 | 心臓血管外科学 Cardiovascular Surgery | 心臓血管外科の一般的知識を習得し、臨床研究を行う研究者を育成する。 | 心臓血管外科学講座 |
| | 専門 | 呼吸器外科学 Thoracic Surgery | 呼吸器外科学の病態生理・腫瘍学を習得し、基礎的・臨床的研究を遂行できる人材を育成する。 | 呼吸器外科学講座 |
| | 専門 | 運動器傷病学 Orthopedic Surgery | 運動器疾患の病因・病態の知識を修得、知見を究明し、診療に活用できる人材を育成する。 | 整形外科学講座 |
| | 専門 | 形成外科学 Plastic and Reconstructive Surgery | 形成外科臨床に関する専門的知識を有し、問題点の抽出とそれを基礎および臨床研究につなげる能力を有する医師を育成する。 | 形成外科学講座 |
| 産婦人科 Obstetrics and Gynecology | 専門 | 産婦人科学 Obstetrics and Gynecology | ①婦人科腫瘍における分子生物学・病理学的研究に従事できる人材を育成する。 ②妊娠・胎児・胎盤に関する分子生物学的・画像的研究に従事できる人材を育成する。 ③生殖補助医療から加齢精神医学まで女性のトータルヘルスケアについて統合的研究に従事できる人材を育成する。 | 産婦人科学講座 |

<博士課程> 専門医学領域 General Medical Research / 融合医学領域 Interdisciplinary Medical Research

| 専攻 | 領域 | 分野／コース | 人材育成の目標（目的） | 責任講座・分野 |
|--------------------------------|----|--|--|-------------------------|
| 外科系専攻 Surgical Medicine | 専門 | 耳鼻咽喉科学 Otolaryngology | 耳鼻咽喉科学領域の基礎あるいは臨床研究者を育成する。 | 耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座 |
| | 専門 | 頭頸部外科学 Head and Neck Surgery | 頭頸部腫瘍を中心とした頭頸部外科学の基礎および臨床研究者を育成する。 | 耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座 |
| | 専門 | 眼科学 Ophthalmology | 幅広い知識を有し、研究に必要な手法や研究遂行能力を備えたリサーチマインドを持った眼科学領域の臨床医を育成する。 | 眼科学講座 |
| | 専門 | 泌尿器科学 Urology | 泌尿器科学（癌、排尿障害、小児・女性泌尿器、性機能等）について高度な知識を習得し、基礎的・臨床的研究を遂行できる人材を育成する。 | 泌尿器科学講座 |
| | 専門 | 腎不全コース Renal failure | 腎不全（血液浄化、腎移植等）について高度な知識を習得し、基礎的・臨床的研究を遂行できる人材を育成する。 | |
| | 専門 | 麻酔学 Anesthesiology | 手術患者の術前状態と手術により起こり得る病態を正確に評価し、適切な麻酔計画を立案し、実行できる医師を育成する。 | 麻酔学講座 |
| | 専門 | 救急医学 Critical Care Medicine | “医の原点”であり、且つ、根源的医学と位置づけられる救急医療を体得し、的確な診断と処置を自ら実践できる医師を育成する。 | 救急・災害医学講座 |
| | 専門 | 災害医学 Disaster Medicine | 大規模災害に対応するための医療的知識・技術を習得するとともに、地域と連携した災害時医療体制を構築し、評価することができる人材を育成する。 | 救急・災害医学講座 |
| | 専門 | リハビリテーション医学 Rehabilitation Medicine | リハビリテーション医学に関する高度な知識を習得し、基礎的・臨床的研究を遂行でき、且つリハビリテーション医学の発展に貢献できる人材を育成する。 | リハビリテーション医学講座 |
| 融合 | | 脳機能画像解析学 Functional Neuroimaging | MRIなどによって得られる種々の脳機能画像の解析手法を習得し、脳科学研究や臨床研究に活用できる研究者を育成する。 | 医歯薬総合研究所 超高磁場MRI・病態研究部門 |
| 融合 | | 定量生物学 Quantitative Biology | 医学・生物学的リサーチクエスチョンに対して、ゲノム・トランскriプトーム・プロテオーム技術等を用いた数理統計解析から明確な答えを導き出せる人材を育成する。 | 医歯薬総合研究所 医療開発研究部門 |